TOYOINKSC

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名　東洋インキSCホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4634　URL　http://schd.toyoinkgroup.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 北川　克己
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当　(氏名) 青山　裕也　TEL 03-3272-5731

四半期報告書提出予定日　平成25年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	187,189	0.9	13,773	25.9	14,307	32.4	6,102	4.6
24年3月期第3四半期	185,596	0.2	10,941	△28.2	10,808	△28.7	5,833	△35.9

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　6,268百万円　(―%)　24年3月期第3四半期　545百万円　(△90.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	20.45	―
24年3月期第3四半期	19.55	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	286,021	149,466	50.9
24年3月期	283,144	146,913	50.6

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　145,535百万円　24年3月期　143,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	6.00	―	6.00	12.00
25年3月期	―	6.00	―		
25年3月期(予想)				6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	1.9	17,500	28.2	18,000	33.9	8,000	10.5	26.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	303,108,724 株	24年3月期	303,108,724 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	4,723,065 株	24年3月期	4,718,072 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	298,387,828 株	24年3月期3Q	298,394,114 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。
2. 決算補足説明資料は平成25年2月12日(火)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における経済状況は、欧州財政危機の先行き不安感が高まり、景気を牽引してきた中国やインドなどの新興国も伸び悩むなど、世界的に景気の減速感が広がってきました。また国内では、政権交代による景気回復への期待感は高まってきているものの、デフレや貿易赤字が続くなど、足元の景気は伸び悩みが続きました。

厳しい事業環境ではありましたが、当企業グループは高機能製品や環境対応製品を中心とした拡販、原材料の置き換えや生産プロセス効率化などのコストダウン、さらには成長地域を中心としたグローバルSCM体制の拡充を強力に進めてまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は1,871億89百万円（前年同期比0.9％増）と増収になりましたうえ、営業利益は137億73百万円（前年同期比25.9％増）、経常利益は143億７百万円（前年同期比32.4％増）、四半期純利益は61億２百万円（前年同期比4.6％増）と、それぞれ増益になりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 印刷・情報関連事業

オフセットインキは、国内では、デジタル化に伴う構造的不況に加え、景気回復の遅れによる需要の伸び悩みが続きましたが、大震災後の広告自粛の影響を受けた前年同期に比べると、商業や新聞印刷の需要が回復したうえ、高感度UVインキなどの高機能製品や、オフ輪インキの拡販が進みました。一方、海外では、これまで伸長著しかった中国や東南アジアで景気が減速、売上が伸び悩みましたうえ、価格競争の激化や人件費の上昇などにより利益も圧迫されました。

グラフィックアーツ関連機器及び材料は、国内オフセット印刷市場の設備投資需要の冷え込みが続き、低調な結果に終わりました。

これらの結果、当事業全体の売上高は561億50百万円（前年同期比2.1％減）と減収になりましたが、営業利益はコストダウンと高機能製品の拡販により、24億40百万円（前年同期比144.3％増）と増益になりました。

② パッケージ関連事業

グラビアインキは、国内では出版用の減少傾向が続きましたうえ、主力の包装用も全般的な消費の低調や、昨年の震災後の先行需要の反動が長引き、後半やや回復するも伸び悩みが続きました。一方、海外では、中国や東南アジアでの包装用の環境対応インキの拡販が進みましたうえ、北米での建装材用も好調に推移しました。

また、グラビア印刷用シリンダー製版事業は、包装デザインの変更需要が伸びず、後半やや回復するも伸び悩みが続きました。

これらの結果、当事業全体の売上高は426億７百万円（前年同期比1.5％増）、営業利益は18億76百万円（前年同期比40.4％増）と、増収増益になりました。

③ ポリマー・塗加工関連事業

缶用塗料（フィニッシェス）は、国内では需要の減少傾向が続いた一方、東南アジアや中国、韓国では食品缶を中心に堅調に推移しました。また樹脂は、後半、原料メーカーの事故の影響で低調に推移しました。

接着剤は、包装用が低調に推移しましたうえ、太陽電池用も伸び悩みました。また粘着剤も、需要が伸び悩みましたうえ、後半は原料メーカーの事故の影響で低調に推移しました。一方、塗工材料は、スマートフォン用電磁波シールドフィルムを始めとするエレクトロニクス関連、広告サイン用とも好調に推移しました。

これらの結果、当事業全体の売上高は385億２百万円（前年同期比3.0％減）と減収になりましたが、営業利益はコストダウンと高機能製品の拡販により、28億93百万円（前年同期比33.3％増）と増益になりました。

④ 色材・機能材関連事業

汎用顔料は、国内、海外とも、自動車関連は堅調に推移したものの、印刷インキ用の伸び悩みが続きました。

プラスチック用着色剤は、国内では飲料等の容器用が堅調に推移したうえ、太陽電池用の拡販も進みました。また海外では事務機器用や自動車関連が堅調に推移しましたが、引き続く原材料価格の上昇が、営業利益を圧迫しました。

高機能顔料や液晶ディスプレイカラーフィルター用材料は、タブレット端末やスマートフォン用が堅調な一方、テレビ用の需要回復が遅れているなか、国内や台湾では伸び悩みが続きましたものの、韓国や中国への拡販は進みました。

これらの結果、当事業全体の売上高は502億52百万円（前年同期比5.5％増）、営業利益は58億22百万円（前年同期比12.5％増）と、増収増益になりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

総資産の四半期末残高は2,860億21百万円で、期首残高より28億77百万円増加しました。現金及び預金が減少しましたが、受取手形及び売掛金と未収入金が増加しました。また、国内の生産及び研究開発拠点の再整備や、海外における生産拠点の拡充に伴い、有形固定資産も増加しました。

負債の四半期末残高は1,365億54百万円で、期首残高より３億23百万円増加しました。長期借入金の借換えを行ったことに伴い、長期借入金が増加し、短期借入金が減少しました。

純資産の四半期末残高は1,494億66百万円で、期首残高より25億53百万円増加しました。当期分の利益計上に伴い、利益剰余金が増加しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当期末まで景気は世界的に不透明な状況が続くと見込まれ、売上高は期初の予想を若干下回るものと予想されますが、コストダウンの推進や高機能製品の拡販が進みましたうえ、直近の円安により輸出品の採算性が向上することから、営業利益は期初の予想を上回るものと見込まれます。

さらに為替差益の増加により、経常利益も期初予想を上回るものと見込まれますが、第３四半期に発生しました和解金（平成24年12月18日発表）の影響もあり、当期純利益は期初予想どおりに推移するものと見込まれます。

以上の結果、通期の業績予想を平成24年５月14日に発表した数値より下記のとおり修正することといたしました。

平成25年３月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年４月１日～平成25年３月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	255,000	16,000	16,000	8,000	26.81
今回修正予想(B)	250,000	17,500	18,000	8,000	26.81
増減額(B－A)	△5,000	1,500	2,000	―	―
増減率(%)	△2.10	9.4	12.5	―	―
(ご参考)前期実績(平成24年3月期)	245,337	13,648	13,445	7,238	24.26

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ123百万円増加しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,457	28,369
受取手形及び売掛金	81,413	83,092
有価証券	815	1,164
商品及び製品	22,009	23,212
仕掛品	1,248	1,037
原材料及び貯蔵品	12,896	11,338
繰延税金資産	2,184	1,933
その他	3,253	6,985
貸倒引当金	△568	△548
流動資産合計	155,709	156,584
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	80,067	80,311
減価償却累計額	△49,774	△49,497
建物及び構築物（純額）	30,293	30,814
機械装置及び運搬具	125,980	128,986
減価償却累計額	△108,295	△110,399
機械装置及び運搬具（純額）	17,684	18,587
工具、器具及び備品	20,174	20,211
減価償却累計額	△17,732	△17,697
工具、器具及び備品（純額）	2,441	2,513
土地	26,805	27,711
リース資産	184	215
減価償却累計額	△83	△104
リース資産（純額）	101	110
建設仮勘定	3,424	3,067
有形固定資産合計	80,752	82,804
無形固定資産	895	770
投資その他の資産		
投資有価証券	30,476	30,340
繰延税金資産	3,882	3,158
その他	12,016	12,871
貸倒引当金	△587	△508
投資その他の資産合計	45,787	45,862
固定資産合計	127,435	129,437
資産合計	283,144	286,021

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,766	45,030
短期借入金	35,306	25,181
未払法人税等	4,522	2,524
その他	14,531	14,994
流動負債合計	99,127	87,730
固定負債		
長期借入金	31,491	43,495
繰延税金負債	2,104	2,007
退職給付引当金	1,458	1,380
環境対策引当金	337	325
資産除去債務	31	32
その他	1,678	1,582
固定負債合計	37,103	48,823
負債合計	136,230	136,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,733	31,733
資本剰余金	32,920	32,920
利益剰余金	95,406	97,928
自己株式	△1,729	△1,730
株主資本合計	158,330	160,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,919	△3,270
為替換算調整勘定	△12,269	△12,045
その他の包括利益累計額合計	△15,189	△15,315
少数株主持分	3,772	3,931
純資産合計	146,913	149,466
負債純資産合計	283,144	286,021

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	185,596	187,189
売上原価	144,638	143,072
売上総利益	40,957	44,116
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	4,373	4,397
給料及び手当	7,134	7,211
賞与	1,808	1,799
福利厚生費	1,800	1,856
減価償却費	883	725
研究開発費	2,247	2,389
その他	11,766	11,962
販売費及び一般管理費合計	30,015	30,343
営業利益	10,941	13,773
営業外収益		
受取利息	65	79
受取配当金	589	633
為替差益	－	256
持分法による投資利益	68	12
その他	497	486
営業外収益合計	1,220	1,467
営業外費用		
支払利息	724	693
為替差損	364	－
その他	265	239
営業外費用合計	1,353	933
経常利益	10,808	14,307
特別利益		
移転補償金	－	1,994
その他	69	106
特別利益合計	69	2,100
特別損失		
固定資産除売却損	205	297
投資有価証券評価損	71	292
和解金	－	3,822
本社移転費用	－	460
事業撤退損	1,198	－
その他	42	7
特別損失合計	1,517	4,880
税金等調整前四半期純利益	9,360	11,527
法人税、住民税及び事業税	3,610	4,092
法人税等調整額	△330	1,054
法人税等合計	3,280	5,146
少数株主損益調整前四半期純利益	6,080	6,381
少数株主利益	247	279
四半期純利益	5,833	6,102

(四半期連結包括利益計算書)
(第３四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,080	6,381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,250	△350
為替換算調整勘定	△2,201	249
持分法適用会社に対する持分相当額	△82	△12
その他の包括利益合計	△5,535	△113
四半期包括利益	545	6,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	405	5,976
少数株主に係る四半期包括利益	139	291

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ 前第３四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	印刷・情報関連事業	パッケージ関連事業	ポリマー・塗加工関連事業	色材・機能材関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	57,082	41,190	38,701	45,252	182,226	3,369	185,596	－	185,596
セグメント間の内部売上高又は振替高	247	774	995	2,392	4,410	1,210	5,620	(5,620)	－
計	57,330	41,964	39,696	47,644	186,636	4,580	191,217	(5,620)	185,596
セグメント利益	998	1,337	2,170	5,174	9,680	1,118	10,799	142	10,941

（注）１ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、役務提供等を含んでおります。
２ セグメント利益の調整額142百万円は、セグメント間取引消去等であります。
３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	印刷・情報関連事業	パッケージ関連事業	ポリマー・塗加工関連事業	色材・機能材関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	55,920	42,185	37,389	48,235	183,731	3,458	187,189	－	187,189
セグメント間の内部売上高又は振替高	229	421	1,113	2,017	3,782	1,112	4,894	(4,894)	－
計	56,150	42,607	38,502	50,252	187,513	4,570	192,083	(4,894)	187,189
セグメント利益	2,440	1,876	2,893	5,822	13,032	657	13,690	83	13,773

（注）１ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、役務提供等を含んでおります。
２ セグメント利益の調整額83百万円は、セグメント間取引消去等であります。
３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。